

3学年4組 社会科授業案

授業者 鈴木弘敏

1, 日時 平成16年10月29日（金） 第5校時 3-4教室

2, 教材名 スーパーマーケットのひみつたんけん隊

3, 目標

- ◎身近な地域では、人々が販売に関する仕事をしていて私たちの生活を支えていることが分かる。
- ◎身近な販売活動の実際について、観察、調査したり、表現したりすることを通して、仕事の特色や他地域との関わり、販売に携わる人々の工夫を具体的に考えることができる。

関心意欲

- ◎販売に携わる人の様子に関心をもち、自ら働きかけて意欲的に調べようとする。

思考 判断

- ◎販売に携わる人は、消費者の願いに合わせて工夫していることを考えることができる。

表現 技能

- ◎インタビューなど働く人の様子を具体的に観察、調査し、見学メモやカードなどに分かりやすく表現することができる。

知識理解

- ◎販売に関わる仕事には、それぞれ特色や他地域との関わりがあり、それに携わる人々は販売の工夫や努力をしていることが分かる。

4, 指導の構想

7月までの社会科では、主に地域探検を行ってきた。特に行ってきたものは、地域のたからものを考えそれを探検したり、絵地図にまとめたりした。この活動から地域の公共施設や地域の人々が大切にしているものを調べることができた。

地域のたからものには、スーパーマーケットも含まれていた。子ども達の考えは、生活に絶対必要なものとしてスーパーマーケットを取り上げていた。子ども達がたからものとして考えたスーパーマーケットは、田子重と富士屋である。子ども達のほとんどの家庭は、このスーパーマーケットで買い物をしていると思われる。

子ども達の身近な消費活動を考える場合、この二つのスーパーマーケットは必ず登場

してくるものである。子ども達も実際に親の買い物にいっしょに行くこともあるだろう。身近にあるがゆえにこの単元で、スーパーマーケットを取り上げる価値がある。また、これから高学年に向かい一人で買い物をすることもあろう。そんな時にスーパーマーケットの仕組みや、物の買い方を学習することは社会とかがかわる力となって働く。

スーパーマーケットの学習では、売り手側と買い手側の二つの側面がある。本単元では、特に売り手側の立場で考えさせていきたい。売り手側の立場を追究していくことが買い手側の予備知識となって実際の買い物の時に役に立つと考える。

さて本単元を考える場合、子ども達の調査活動は重要である。自分で調査することでよりスーパーのことを知ることになる。単元の最初に調査活動を組み入れた。調査活動の内容はどれぐらいスーパーで買い物をしているのかである。1週間自分のうちの買い物の状況を調べそれをまとめる。買い物調べの結果、ほとんどの家ではスーパーで買い物をすることが分かるだろう。なぜほとんどの家ではスーパーで買い物をするのかそのひみつ（訳）を考えることを大きなテーマとして単元を進める。

次になぜ多くの人がスーパーに行くのか、ひみつ（訳）を探しにスーパーの見学に行く。見学の際には、「!たくさん売るための工夫、”スーパーで働く人の様子、#新たなはてな探しをしたい。また、\$買い物をさせることでレジの様子を観察させたい。この4点を視点として見学を行う。見学では、日頃見ることができない、バックヤードも見学させていただく。店内で働く人以外にバックヤードでも多くの人が働いていることを発見できるであろう。

見学後、分かったことのまとめと新しいはてなを考える。たくさんのはてなが出されると思われるがすべてを授業で扱うのは、無理がある。そこで、子どもの関心が高く、はてなも多く出ているどこから品物は来ているのか、値段は誰が決めているのか、そして値段を決めてからどのようにお客さんに提供するのか、並べ方にひみつがあるのかを取り上げて追究していきたい。

特に商品の並べ方は、スーパーにとっても重要に考えている部分である。なぜならその並べ方によってお客さんの購買量に変化するからである。店先で野菜を並べたい従業員の方も並べ方で売り上げの違いが大きいと話していた。ここに働く人の知恵や工夫がかかっている。子どもの見方、考え方を深める価値あるものと考え。しかし3年生であるので、目に見える工夫を見つけることを第一歩に考えたい。そこから少しでも見えないはてな（訳）に近づけばと願う。

社会科部研究テーマ 社会を育てる社会科授業の実践 ～社会力「人と人がつながる力」「社会をつくっていく力」～ との関わり

地域の販売活動の中心であるスーパーを取り扱うことは、学校とは違う身近な社会との結びつきを考える意味で価値のあるものだ。子ども達は親と一緒にスーパーに行くこともあるだろうし、一人でお菓子を買う場合もあるだろう。毎日のように利用しているスーパーを扱うことで、ふしぎが生まれたり工夫を発見したりできる。身近であるがゆえに。自らの足や手を使ってスーパーという対象に実感をもってかかわることができるのではない。社会を初めて学ぶ3年生として、大いに体験活動をしていくことで身近な社会（ひ

と、もの、こと) にふれてほしい。

このような活動を通して社会とつながる力、人と人とのつながる力を学ぶ時間になると考える。

『 社会力 』

(社会をつくるちから、人と人がつながるちから)

<学ぶ視点>

<社会事象・対象>

スーパーマーケット

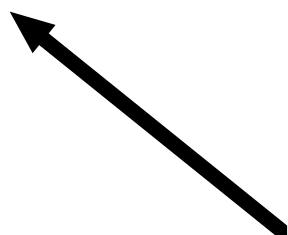


- ・ 買い手のニーズをいち早く現場に生かす姿勢
- ・ 買い手が買いたくなるような値段や並べ方等の工夫

<子ども>



これからのスーパーマーケットとのかかわり方に生きてはたらく



5、子ども達の実態 36人 実施日9月2日

!, スーパーマーケットには行きますか またその店はどこですか

田子重 28人
富士屋 9人
いわさきスーパー 3人

☆一番多いのは田子重である。田子重に行っている子が多いということで見学は田子重にする。共通体験の中で授業ができるだろう。また、疑問があるときに保護者と一緒に行くことも可能である。

”, なぜスーパーマーケットに行きますか

買い物をする（ご飯の材料を買いに行く。お菓子を買に行く。

☆ほとんどの子がお飯の材料を買いに行くと言った。安いからスーパーに行くとか品物がたくさんあるというような答えを期待したが、その答えは出なかった。

#, スーパーマーケットには工夫はありますか

置き場所

置き場所を工夫している
物を分けて置いてある
目立つようにしている
かごとかを取りやすいところにおいてある
スーパーに来た人に分かりやすく天井に物の名前がある
冷蔵庫みたいにひやしてある
☆子どもなりに工夫に気づいている。

安くする

時々値段を安くしている
日に日に安く置いてある
賞味期限が切れそうな品物は、30%引きにしている
値段が安いけど季節じゃない野菜は、値段が高くなる
お金のふだとか食料でいろいろ組み分けてある

サービス

試食

何がおいしいかお店の人がやいたり食べれるようにしている
今日の物は明日には使わない

声かけ

お客さんが何か尋ねたら教えてくれる
店員はこういう物はいいですよと声をかけてあげる
スーパーにいっぱい来るように「いらっしゃいませ」「またおこしくだい」

\$. 買うときに気をつけること

賞味期限が切れていないか確かめる
新鮮な物を見る なるべく安い物を選ぶ
値段を考えてから買う 大きさも考える (量)
値段を考える 高いか安い
野菜とか腐っていないか気をつける
入っている量に気をつける
おいしそうな物を買う お金の計算をして買う
とけるからアイスは最期に買う いいものを見分ける
すごい安いのはみんな買ったけど食べてみるとまずいと言うことがあるかもしれ
ない 無駄使いをしない
レジの人がほかのカゴに入れやすいようにきれいにに入れる
おかしつきのおもちのなかみを見ない

アンケートの結果から、子ども達は、スーパーマーケットのことを多少は知っていることが分かった。家の人に着いて行くことも多いことが考えられる。ある程度の知識があるので授業でも、自分の生活経験を元に発言をしてくれると思われる。しかし、その内容は断片的な知識にとどまるだろう。本單元では、より子ども達にスーパーマーケットのことをくわしく学習させることで、スーパーで働く人々の工夫をたくさん見つけさせたい。その結果更にスーパーマーケットのことを理解して欲しいと考えている。

また、子ども達がスーパーマーケットに行っていることが多いので、授業の過程で何回も行くことができる。これもスーパーマーケットのことを追究するには好条件である。

6, 単元展開

時	予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価
1 2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 学区探検でたからものとして選んだスーパーマーケットのことを今度はくわしく調べよう </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 買い物調べをしてスーパーマーケットをどれくらい活用しているか調べてみよう </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 買い物調べを行う いつ どこで 何を購入したのか1週間調べ学習を行う。 ・食べるものはほとんどスーパーマーケットで買っている。 ・服や薬はスーパーマーケットとは違う店で買っている。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> スーパーマーケットを使うことが多い </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> なぜスーパーマーケットに行くのかひみつを調べてこよう </div>	学区探検の学習のつながりとしてスーパーマーケットの学習をすることを子ども達に伝える。 ・買い物調べをさせることが社会科の資料集めの学習になる。 ・買い物はスーパーマーケットであることが多いことに気づくであろう。 ◇自分の力で最後まで調べることができたか。
3 4 5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> スーパーマーケット見学の視点 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ◎たくさん売るためにどのように工夫しているか </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 並べ方 特売品 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ◎スーパーで働く人の様子 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> どこでどんな仕事をしていたか レジの仕事 バックヤード </div> <div style="margin-top: 20px;"> ◎はてなをいっぱい見つけよう </div>	◇自ら調べたいものに主体的に関わって調べることができたか。 ◇インタビューを約束を守って行うことができたか。 ◇見学メモやカードを活用して、分かりやすくまとめることができたか。

時	予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価
6 7	<p>スーパーの見学で分かったことをまとめよう</p> <hr/> <p>スーパーは安いコンビニより安い ジュースが安い カレーの材料もスーパーでそろそろ たくさんの品物野菜 魚 肉どれもある 広告で宣伝している ちらしがはってあった 車でいける駐車場がたくさんある</p> <hr/> <p>自分たちの予想が当たっていたものも多いね</p> <hr/> <p>見学して、新しくはてなと思ったことを解決しよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">①商品はどこから運ばれてくるか</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">②値段はどうやって決めるか</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;">③置き方にひみつがあるだろうか</div> </div>	<p>・視点にそって見てきたことについてまとめよう</p> <p>・見学したことを新聞形式で個人でまとめる ◇調べたことを自分なりにまとめ、表現することができたか</p> <p>・子ども達のはてなから子ども達の疑問の多かったものを中心に話し合いを進めていく。 ◇見学を通して自分なりの疑問や解決の糸口を見つけることができたか。</p>
8 9	<p>①商品はどこから運ばれてくるか</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">値札にアメリカ産と書いてあった</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">野菜はいろいろな県から来ている しいたけは中国からだ</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;">魚は静岡のものもあるんだ</div> </div> <hr/> <p>日本や世界の国々と結びついているんだ</p>	<p>・いろいろなところから商品が送られてくることに気づかせたい。 いろいろな人を通して商品が送られてくることを知らせたい。</p> <p>・値段を誰が決めるかを考えることでスーパーで働く人に目を向けたい。また、店の人が値段を決めるのではなく本部で入荷量や売れ筋仕入れ値などを考え、値段を決めることを知らせたい。更に天候などによって野菜などの値段が変化する</p>
10	<p>②値段はどうやって決めるか</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">お店の人が決める</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 45%;">農家の人が決める</div> </div> <hr/> <p>いつも同じ値段かな</p> <hr/> <p>スーパーに入った量や農家の取れた量によって変わってくる</p>	

時	予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価 ことも知らせたい。
11 本 時	<p style="text-align: center;">生産量によって値段が変わってくるね</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">③たくさん売るための並べ方のひみつはあるかな</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px auto;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">きれいに並べて置く</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">お客さんに見やすいように置く</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">鏡に映るように並べている</div> </div> <p style="text-align: center;">色、高さ、視線などに気をつけている 並べていることが分かったね</p> <p>次時から</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">スーパーのよりよい利用の仕方について買い物をする人になって考えてみよう</div>	<p>・スーパーの並べ方に着目させたい。せっかく仕入れた商品をたくさん買ってもらうために工夫して並べていることに気づかせたい。</p> <p>◇お店の人の工夫や努力を話し合いを通して理解することができたか。</p> <p>次時から売り手の工夫や努力を理解したことを生かして買い手の立場で考えていく。</p>

7, 本時

(1) 目標

見学や実際の活動を通して、スーパーマーケットでは、お客さんにたくさん買ってもらうために並べ方の工夫をしていることが分かる。

(2) 展開

予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価
<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> たくさん売するための並べ方のひみつはあるかな </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・果物、野菜と分けて並べている ・見やすく並べている ・品物がきれいに並んでいる ・同じものが一列に並んでいる <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> ばらばらだとだめなの </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ばらばらだときれいに見えない ・おいしそうに見えない ・色も考えているよ </div> <div style="width: 20%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・安いものは目立つ所に置いてある 目玉商品 ・特売品はお客さんの通る所に置く ・目線に人気のあるものを置く <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;"> 目線とは何 </div> <p style="margin-top: 5px;">見やすい所に並んでいる</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p style="text-align: center;">取りやすいように置いてある</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 取りやすいってどういうこと </div> <p style="margin-top: 10px;">すぐに手に取れるように置いてあるものが多い</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>値札（ポップ）の値段が大きく書いてある</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 値札の働きて他にない </div> <p style="margin-top: 5px;">値段が分かるようになっていて商品の良さが書いてある</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー見学や家族と行った時のことを思い出しながら、並べ方の工夫を発表させる。 ・子どもの発言を板書やスーパーの写真で具現化し視覚的に子ども達に訴える。 ・目線、とりやすい位置、ポップの工夫など具体的な写真を元に検証していく。 ・たくさん買ってもらうために様々な並べ方の工夫をしていることに気づかせる。 ◇友達の考えを聞きながら並べ方に工夫があることを理解できたか。

予想される追究の流れ	留意点・手だて・評価
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>お店の人になったつもりでバナナを並べてみよう</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>一つ一つきれいに並べている</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>向きが一緒になっている</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>目立つように下の色を黒くしてある</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>向きはどうなっているの</p> </div> <div style="width: 60%;"></div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>バナナの向きを変えて置いてみよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>白い布を下にしてバナナを置いてみよう</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>置き方がきれいじゃないとなんだか上手そうに見えないな</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>下が白いとバナナがぜんぜん目立たない だから黒い布をしてあるんだな</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>バナナ一つとっても工夫しているんだね</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>みんなが考えたことがほんとに当たっているのか 店長さんの話を聞いてみよう</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>やっぱりたくさんの工夫をして並べていたんだ 僕たちの考えが当たっていた でも、僕たちの考えなかった工夫もたくさんあった。おじさん達の考えに驚いたな</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事象で考えさせることで自分たちの考えが正しいか検証させる場としたい。 ◇自分の考えをもちバナナを並べることができたか。 ・バナナは子ども達にとっても身近な食べ物である。。しかしその展示の仕方には注目していないと思われる。バナナを扱う価値があると思う。 ・実際に並べてみることで実感して納得させていきたい。 ・具体的な事象を好む3年生には、取り組みやすいのではないかと考えた。 お実際に店長さんの話のビデオを見せることで並ばせ方の工夫の理解を深めさせる

8. 視点

- ・バナナを使つての実際の活動や見学時の写真の資料は、お店の人の工夫を考えたり気づいたりすることに有効に働いたか。